

町長からの年賀状

謹賀新年



山田町長 佐藤信逸

新年あけましておめでとうございます。本年が山田町、そして町民にとって良い年になることを祈念いたします。昨年を顧みますと、多くの難題があった年だと思えます。復興の姿が見えないとの声がある中で、今なお多くの方が仮設住宅での生活を余儀なくされています。このようなことから将来に対する不安が町民の心に大きくのしかかっています。そこには、NPO問題も影を落としていると考えます。この問題は、裁判を通して

広く町民および県民に説明していくことが、私の仕事のひとつと考えています。関係機関と連携を取り、解決に向け今後とも鋭意努力してまいります。復旧・復興については当町の場合、着実に進んでいると考えています。昨年12月21日の船越・田の浜地区を最後に全ての地区で安全祈願祭も済み、町内全域で新生山田町に向けての工事が始まっています。2月には船越小学校が完成します。新校舎で元気に学び遊ぶ子どもたちの声が響き渡る、その時が待ち望まれます。町づくりで最も難しい課題が

土地問題に対する住民の理解です。当町の場合、問題が無いわけではありませんが、他市町村に比べ、町民の皆さんのご理解を頂いていますことに、深く感謝申し上げます。町づくりの中で基本とするところは、一人でも多くの町民の自宅を建築できるようにすることです。そのために、どのような支援をすることが自立再建の力になるのか、関係課で知恵を出さなくてはなりません。役場は「町民のためにある」という基本精神を忘れずに、町づくりにとって一番大切な年を過ごしたいと思えます。



佐藤 智くん (荒川小6年)
平成14年3月生まれ



大石 泉さん (大沢・23歳)
平成2年11月生まれ



堀合 和裕さん (山田・59歳)
昭和29年10月生まれ

ことしの干支は午



今年の干支は午で、十二支の7番手となります。ウマは社会性の強い動物であることから、農耕馬、軍馬、競走馬など、人間との付き合いが古い動物です。また、干支で時間や方角を表すときに区切りとなる位置にいるため、「正午」「子午線」といった皆さんになじみ深い文字のひとつでもあります。「馬が合う」のことわざのようにみんなで息を合わせ、未来に向かって前進する一年にしたいものです。ちなみに町内の午年生まれの方は、平成25年12月1日現在で1,350人(男640人、女710人)となっています。



佐藤朱莉さん (山田北小 6年)
平成14年2月生まれ



堀合 聖くん (大沢小 5年)
平成14年11月生まれ



木村美玲さん (豊間根小 5年)
平成14年12月生まれ



武藤伊吹くん (山田南小 6年)
平成14年2月生まれ

新春インタビュー



大手啓佐くん (織笠小 5年)
平成14年12月生まれ

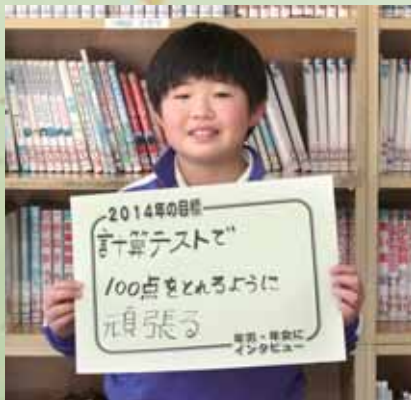


小林 萌さん (轟木小 5年)
平成14年4月生まれ

新しい年が幕を明けました。皆さんも新たな気持ちと希望にあふれ、大きく胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の午年生まれ12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

今年^{うま}の目標・抱負を一言

午年生まれ12人に聞く



佐々木 駿くん (大浦小 5年)
平成14年5月生まれ



山崎美緒さん (船越小 6年)
平成14年1月生まれ



佐藤 健さん (長崎・35歳)
昭和53年1月生まれ